



加山又造展

Kayama Matazo

夢と現の間に



《夜桜》1982年 光記念館蔵(展示期間:4月17日～5月10日)

2009. 4月17日(金) - 5月31日(日)

- 休館日=月曜日/5月4日(月・祝)は開館、5月7日(木)は休館
- 開館時間=火～金曜日(9:30～19:00)/土・日曜日・祝日(9:30～17:00)/入室はいずれも閉館30分前まで/初日は午前10時開展式
- 入場料 一般 1,000円(800円) 高・大生 500円(400円) 小・中生 300円(240円)
- ()内は前売りおよび団体20名様以上の料金、前売りは美術館1階受付にて開展前日まで販売
- 65歳以上の者(長寿手帳等が必要)・身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料
- *会期中の土曜日は小・中・高生入場無料
- 主催=高松市美術館、日本経済新聞社、四国新聞社、RNC西日本放送、TSCテレビせとうち ※会期中5月12日から一部展示作品の入替えがあります
- 出品協力=東京国立近代美術館 協賛=大和ハウス工業、三井物産

Takamatsu City Museum of Art
高松市美術館

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4 Tel.087-823-1711
ホームページ <http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kyouiku/bunkabu/bijyutu/index.html>



《千羽鶴》1970年 東京国立近代美術館蔵(展示期間:5月12日~31日)

現代日本画を代表する画家である加山又造(1927~2004)は、祖父は絵師、父は京都西陣の和装圖案家の家庭に生まれ、幼い頃から絵の才能を発揮しました。東京美術学校日本画科に進学して山本丘人に師事し、戦後まもなく創立された創造美術(のちの創画会)に、西洋絵画の影響を受けた動物画を発表し注目を集めます。その後も、大和絵風の装飾的構成をみせる作品、線描の美しさを追求した裸婦像、北宋山水画に倣った作品など、常に日本画壇に新風を吹き込む作品を発表し続けました。また、平面としての絵画にとどまらず、着物や陶器の絵付けをはじめ、ジュエリーのデザインや祇園祭山鉦の見送り綴織の意匠に至るまで、その創作活動は多岐にわたっています。これらの業績により、1997年には文化功労者として顕彰され、2003年には文化勲章を受章しましたが、その翌年惜しまれながら76歳でその生涯を終えました。ほぼ半世紀にわたる革新的な画業は、現代日本画の世界にあってなお示唆に富んでいます。

本展は、国立新美術館(2009.1.21~3.2に開催)と本館2会場をみの開催で、絵画と工芸品など約80点の作品をとおして、常に新しい可能性に挑戦し続けた創作の軌跡をたどるものです。加山芸術の真髄を是非ご堪能ください。



《冬》1957年 東京国立近代美術館蔵(展示期間:4月17日~5月10日)



《はぎ》1985年



《鉄赤絵金彩波鶴文大鉢》1978年



《輪子色地柳桜文訪問着》1985年
(展示期間:5月12日~31日)

加山又造展 Kayama Matazo



《春秋波濤》1966年 東京国立近代美術館蔵(展示期間:4月17日~5月10日)



《仿北宋水墨山水雪景》1989年 多摩美術大学美術館蔵(展示期間:4月17日~5月10日)



《裸婦習作(カシミヤ錦白)》1978年 東京国立近代美術館蔵(展示期間:4月17日~5月10日)

記念講演会「加山又造—その美の変遷」

5月10日(日) 14:00~15:30 / 1階講堂にて / 先着200名 / 無料 / 講師:尾崎正明氏(本展監修者・東京国立近代美術館特任研究員)

エントランスミニコンサート

4月26日(日)・5月3日(日) 13:30~14:00 / 1階エントランスホールにて / 無料 / フルート:砂山佳美・ピアノ:次山まゆみ

こどものアトリエ「鳥獣戯画を描こう」

5月24日(日) 9:30~16:00 / 小学生以上先着18人(小学1・2年は保護者同伴) / 受講料500円 / 電話(087-823-1711)でお申込ください / 講師:北地孝(日本画家、香川県美術家協会副会長)

アートで遊ぼう!

5月30日(土)・6月27日(土)・8月1日(土) 各9:30~11:00 / 3階講座室にて / 小学3~6年生先着15人 / 無料 / 電話(087-823-1711)でお申込ください(なるべく3回連続で受講してください)

当館学芸員による展示作品の解説

4月18日(土)・5月30日(土) 14:00~ / 展示室にて / 観覧券が必要

美術館ボランティアcivi(シヴィ)による鑑賞ツアー

毎日曜日・祝日11:00、14:00~ / 展示室にて / 観覧券が必要

次回の特別展

大岩オスカル 夢みる世界展 7月24日(金)~9月6日(日)



交通のご案内

JR四国-JR高松下車、南へ徒歩15分
 ことん-瓦町駅、片原町駅下車、徒歩10分
 バス路線-(ショッピング・レインボー循環バス) 紺屋町バス停下車、徒歩3分
 (まちバス) 丸亀町バス停下車、徒歩2分
 駐車場-美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)